

株式会社ライブワークスの精神科病院基幹業務統合パッケージ「Live」
および一般/療養病院基幹業務統合パッケージ「Wing」と
株式会社ディー・ディー・エスの多要素認証ソリューションとの連携

株式会社ディー・ディー・エス

1. 精神科病院基幹業務統合パッケージ「Live」および一般/療養病院基幹業務統合パッケージ「Wing」との連携

株式会社ライブワークスが提供する、精神科病院基幹業務統合パッケージ「Live」および一般/療養病院基幹業務統合パッケージ「Wing」（以下、それぞれをLive、Wingと記述）のログイン画面と、株式会社ディー・ディー・エス（以下、DDS）の認証ソリューション「多要素認証基盤 EVEMA」（以下、EVEMAと記述（本ドキュメントはEVEMAをベースに記載しております））または「万能認証基盤 Themis」を組み合わせることで利便性またはセキュリティを高めることが可能です。

- ① SSOによるLiveおよびWingへのログインを行うことで、利用者への負担軽減が可能です。
- ② 生体認証によるLiveおよびWingへのログインも設定ができ、なりすましや不正ログインを防ぐことでログイン認証におけるセキュリティの強化を実現します。

適用に際しては、新たな API の組み込み開発や Live および Wing への変更を行う必要は無く、EVEMA に付属する EVEMA ID マネージャー（自動送出方式のシングルサインオンを実現するソフトウェア）に Live および Wing の認証画面を登録することで簡単に利用することが可能です。これまで手入力していたユーザーID とパスワードを ID マネージャーが自動で入力するため、確実な本人確認を行い Live および Wing へログインができるようになります。

【Live について】

Live は精神科病院のプロジェクトに長年従事したパイオニアチームが開発した、精神科病院に特化した電子カルテシステムです。インターネットの利用に慣れたスタッフに馴染みのある操作感が追求されております。病院スタッフの負担を減らし、短期間での導入を実現するために精神科病院に適した提供を行います。

（連携製品 URL）

精神科病院基幹業務統合パッケージ Live

https://www.liveworks.co.jp/service_live

【Wing について】

Wing は療養型医療施設の医療に最適な機能を備え、最新の Web 技術により誰でも簡単に扱うことのできる操作性をもった新しい時代に対応した療養型医療施設向け電子カルテシステムです。利用者が必要とする情報、必要な機能を 1 つの画面に集約することで無駄な操作を省き、利用経験の浅いスタッフでも直感的に操作が出来る、利用者にやさしいシステムです。

(連携製品 URL)

一般/療養病院基幹業務統合パッケージ Wing

https://www.liveworks.co.jp/service_wing

2. ログイン認証 (EVEMA 連携前・後)

(ア) 認証の流れ (EVEMA 連携前)

Live および Wing は、ユーザー ID とパスワードによる認証で利用することができます。表示された認証画面でユーザー ID とパスワードを入力し、最後にログインボタンをクリックし、入力された情報が正しければ、アプリケーションにログインする仕組みです。

(Live の認証画面)

(Wing の認証画面)

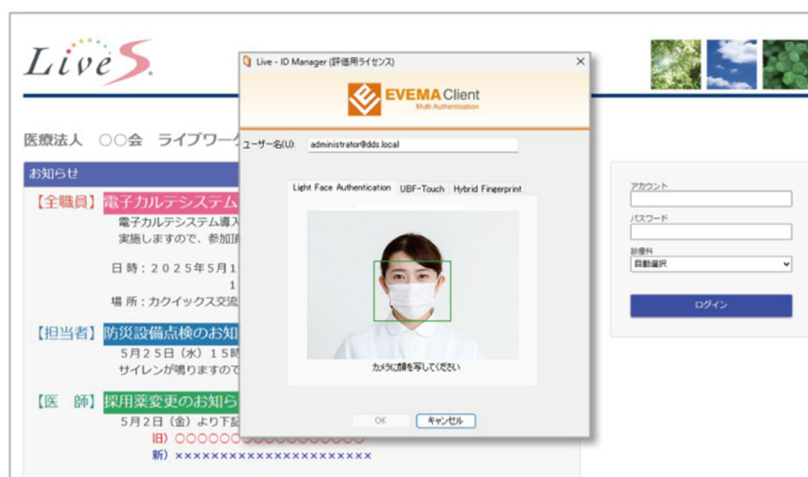
患者ID	氏名	年齢	性別	科	予約状況	予約時間	備考
1	田中 一郎	50	男	内科	予約あり	11:23	保留
2	田中 一郎	50	男	内科	予約あり	15:01	診察待ち
3	田中 一郎	50	男	内科	予約あり	15:01	診察待ち
4	田中 一郎	50	男	内科	予約あり	14:53	診察待ち
5	田中 一郎	50	男	内科	予約あり	15:00	予約
6	田中 一郎	50	男	内科	予約あり	16:00	予約
7	田中 一郎	50	男	内科	予約あり	10:13	会計待ち
8	田中 一郎	50	男	内科	予約あり	08:52	会計待ち
9	田中 一郎	50	男	内科	予約あり	09:43	会計待ち
10	田中 一郎	50	男	内科	予約あり	16:23	会計待ち
11	田中 一郎	50	男	内科	予約あり	11:42	会計待ち

(ログイン後の画面「外来患者一覧」)

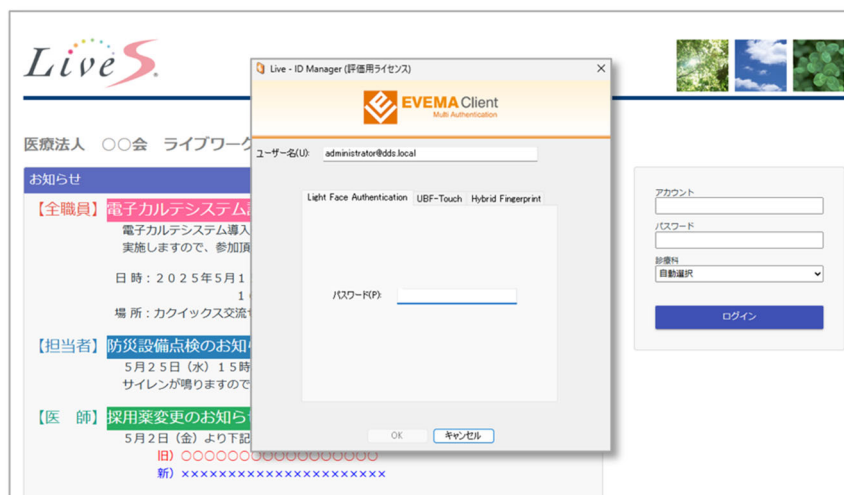
(イ) 認証の流れ (EVEMA連携後 生体認証+パスワードの二要素認証)

EVEMAとの連携後は、生体認証とパスワードの二要素認証を行い、EVEMA IDマネージャーがパスワードを自動で入力します。

- (i) LiveまたはWingを起動します (図例はLiveを用いています)。
 - (ii) EVEMAの認証画面が表示されます。ダイアログに従って認証を行います。
- (下図は軽快顔認証+パスワードの二要素認証の例。写真はイメージです)



(1 要素目：軽快顔認証)



(2 要素目：パスワード)

- (iii) 本人認証成功後、EVEMA IDマネージャーが、アカウントとパスワード欄へ自動入力と[ログイン]ボタンのクリックを行い、LiveまたはWingにログインします。



(ログイン後の画面「病棟マップ」)

3. 登録 (EVEMA ID マネージャーへの登録)

(ア) LiveまたはWingの起動

LiveまたはWingを起動します。

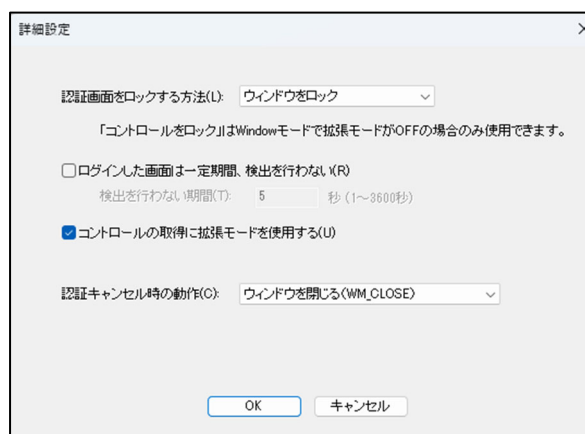


(Live の認証画面)

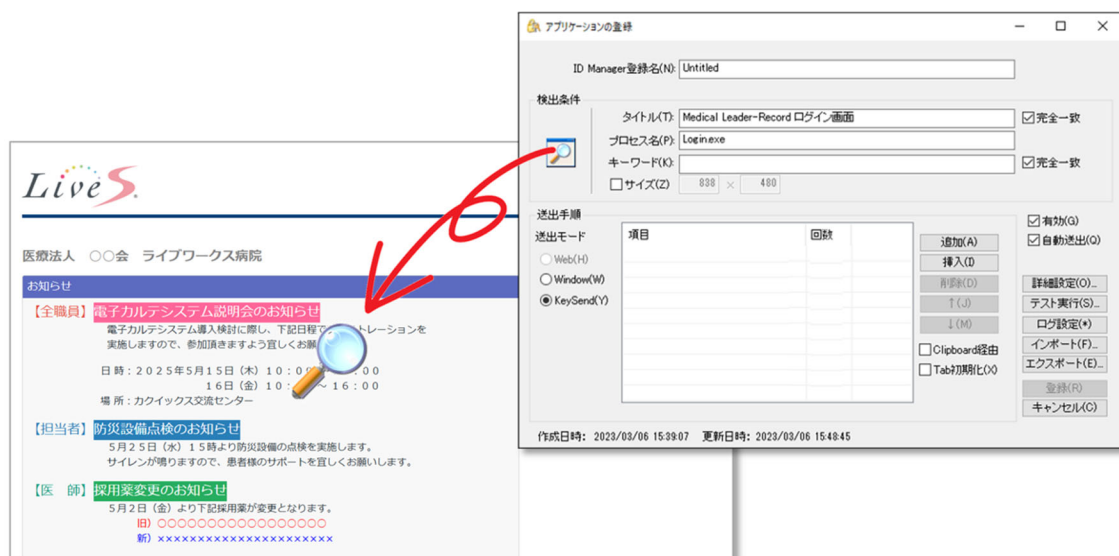
(イ) EVEMA IDマネージャー (アプリケーション) の登録

- ① EVEMA 管理ツールにログインして認証情報のアプリケーションをクリックします。
- ② Windows上で動作する業務アプリケーションの設定を行います ((i)～(iii)までは、LiveおよびWingともに同様のためLiveで記載しています)。
 - (i) 「ID Manager application」よりLiveまたはWingを登録します。
 - (ii) 新しく作成したアプリケーションLiveまたはWingにてそれぞれのページに対する連携の設定を行います。
 - (iii) [アプリケーションの登録]画面で虫めがねアイコンをログイン画面にドラッグ&ドロップし、画面情報を取得します。

※ 詳細設定から「コントロールの取得に拡張モードを使用する」を有効にした状態で画面情報を取得します。



(「コントロールの取得に拡張モードを使用する」の設定)



(虫眼鏡ツールによる登録)

- (iv) ログインに必要な情報をそれぞれ以下のように設定して[登録(R)]ボタンをクリックします。



(LiveのIDマネージャー登録画面)



(WingのIDマネージャー登録画面)

- (v) 利用者のログインに必要な情報は、CSVファイルを使ってインポートツールでインポートすることも可能です。

以上

※ 本資料に記載されているロゴ、会社名、製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。

※ 導入をご検討の際は、弊社営業までお問い合わせください。